

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	2-4-3	事業名	外食料理栄養成分表示の推進
担当	保健福祉局健康衛生部地域保健課 加藤 由美子 211-2306		
全体計画（当初）			
事業内容	市民の外食機会の増大に伴い外食料理の栄養情報の重要性が高まっており、札幌市健康づくり基本計画「健康さっぼる21」では、生活習慣病予防対策のひとつとして外食料理栄養成分表示（以下「栄養表示」）を推進することとし、市民自ら健康管理を行うための食環境整備をすすめる。 （事業内容） 外食料理栄養成分表示推進カード（以下「推進カード」）による表示店拡大事業。 栄養表示店マップ等による啓発事業。 健康に配慮した料理（ヘルシーメニュー）提供事業。		<年度別の事業内容> 平成16年度：「推進カード」による普及啓発事業 平成17年度：「推進カード」による普及啓発事業 栄養表示店マップ等による啓発事業 平成18年度：「推進カード」による普及啓発事業 健康に配慮した料理（ヘルシーメニュー）提供事業
	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）
事業内容（量・場所・規模等）	1 「推進カード」による普及啓発活動 「推進カード」により外食利用者が外食料理店に対して「栄養表示」を行うことを勧めた。この事業は、食生活改善推進員協議会のボランティア団体の協力のもと進めた。（2,600枚作成） 2 ホームページによる普及啓発 「栄養表示」店マップをホームページに掲載し、「栄養表示」店を広く知らせた。 平成16年度末 登録店 506店 平成16年度に実施した上記以外の主な栄養成分表示事業 ・外食料理栄養成分表示推進連絡協議会の開催 ・「栄養表示」店の受付事務（廃止届出等事務含む） ・五訂栄養成分表への対応（栄養計算事務含む）		1 啓発資料作成 （1）「推進カード」による啓発 食生活改善推進員協議会のほか栄養士会の協力を得ながら進める。 推進カード発行枚数、1,000枚 （2）市民向けリーフレットの作成 栄養成分表示事業を市民にわかりやすく説明したリーフレットを作成した。作成数 2,000枚 外食料理は野菜が不足しやすいため、外食の上手な利用の仕方をまとめたリーフレットを作成した。作成数 15,000枚。 平成17年度末 登録店 517店 平成17年度に実施した上記以外の主な栄養成分表示事業 ・外食料理栄養成分表示推進連絡協議会の開催 ・「栄養表示」店の受付事務（廃止届出等事務含む） ・五訂栄養成分表への対応（栄養計算事務含む）
	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）
事業内容（量・場所・規模等）	1 市民認知度を高める啓発事業 ヘルシーメニュー提供店の増加を図るために、10月11月の2ヵ月間を強化月間とし、市民モニターの実施などを行い、栄養表示店の増加を図った。 また、栄養士会へ栄養成分表示の依頼、計算、表示までの一貫した取組みを委託した。（50店） 2 市民ニーズ調査 外食料理栄養成分表示推進のために、市民ニーズ調査を実施した。1,000人規模。		外食料理栄養成分表示の登録店が1,000店を超え、前年度と比較し飛躍的に増加するなど食環境の整備を進めることができた。 （前年度末517店、18年度末1,021店）
			課題 ・外食料理栄養成分表示店は、前年度と比較し大幅に増加したがチェーン店の登録が多く、一般飲食店の表示が進んでいない。 ・表示が進まない原因のひとつとして、飲食店が栄養計算を行い申請する方法では、飲食店の負担が大きいことがあることから、表示店増加のための効果的な方策を検討する必要がある。 ・市民健康・栄養調査結果をみても、外食を多く利用している対象者に対する健康情報提供ツールが確立されていないため、表示が活用されていないことが考えられる。
19年度以降の方向性・事業の予定			
外食栄養成分表示を推進することは、健康なまちづくりを推進する環境整備として必要であり、今後も継続が必要である。この事業は、行政だけで実施することに限界があるため、料理提供店の協力が得られやすい仕組みづくりが必要であるとともに、栄養計算の負担を少なくするために、栄養士会等の協力を得ながら推進する必要がある。また、エネルギー等の栄養成分情報だけでなく、これからの健康づくり事業に欠かせない、ヘルシーメニューの提供や健康情報を提供する店を増加させることなど、食環境整備が必要である。			

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書 (単位:千円)

施策体系コード	2-4-3			事業名	外食料理栄養成分表示の推進
---------	-------	--	--	-----	---------------

事業費の推移						
項目		16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)
計画	事業費	868	1,230	1,902	4,000	-
	財源内訳					
	国・道支出金	0	1,230	1,902	3,132	-
	市債	0	0	0	0	-
	その他	0	0	0	0	-
一般財源	868	0	0	868	-	
実績	事業費	568	1,142	1,990	3,700	92.5
	財源内訳					
	国・道支出金	0	600	995	1,595	-
	市債	0	0	0	0	-
	その他	0	0	0	0	-
一般財源	568	542	995	2,105	-	

計画との差異（予算・事業内容・規模・時期等）

[全体][16年度][17年度][18年度]
 栄養成分表示カードによるPR活動は、食生活改善推進員協議会の協力のもと行ったが、この会員が比較的外食を利用する人が少ないため栄養表示推進カードの活用が図れなかった。
 栄養成分表示を広く知らせるために、紙ベースのマップをホームページに掲載し、広く知らせた。

主な施設、サービス等の整備水準

項目	15年度末 (現状)	16年度末 (実績)	17年度末 (実績)	18年度末 (実績)	18年度末 (目標)

関連予算事業内訳

予算事業名(小事業名)	経・臨	枠内外	16年度	17年度	18年度	計
栄養改善費(一部)	経・臨	枠内外	568	1,230		1,798
食育推進費(一部)	経・臨	枠内外			1,990	1,990
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
計			568	1,230	1,990	3,788